

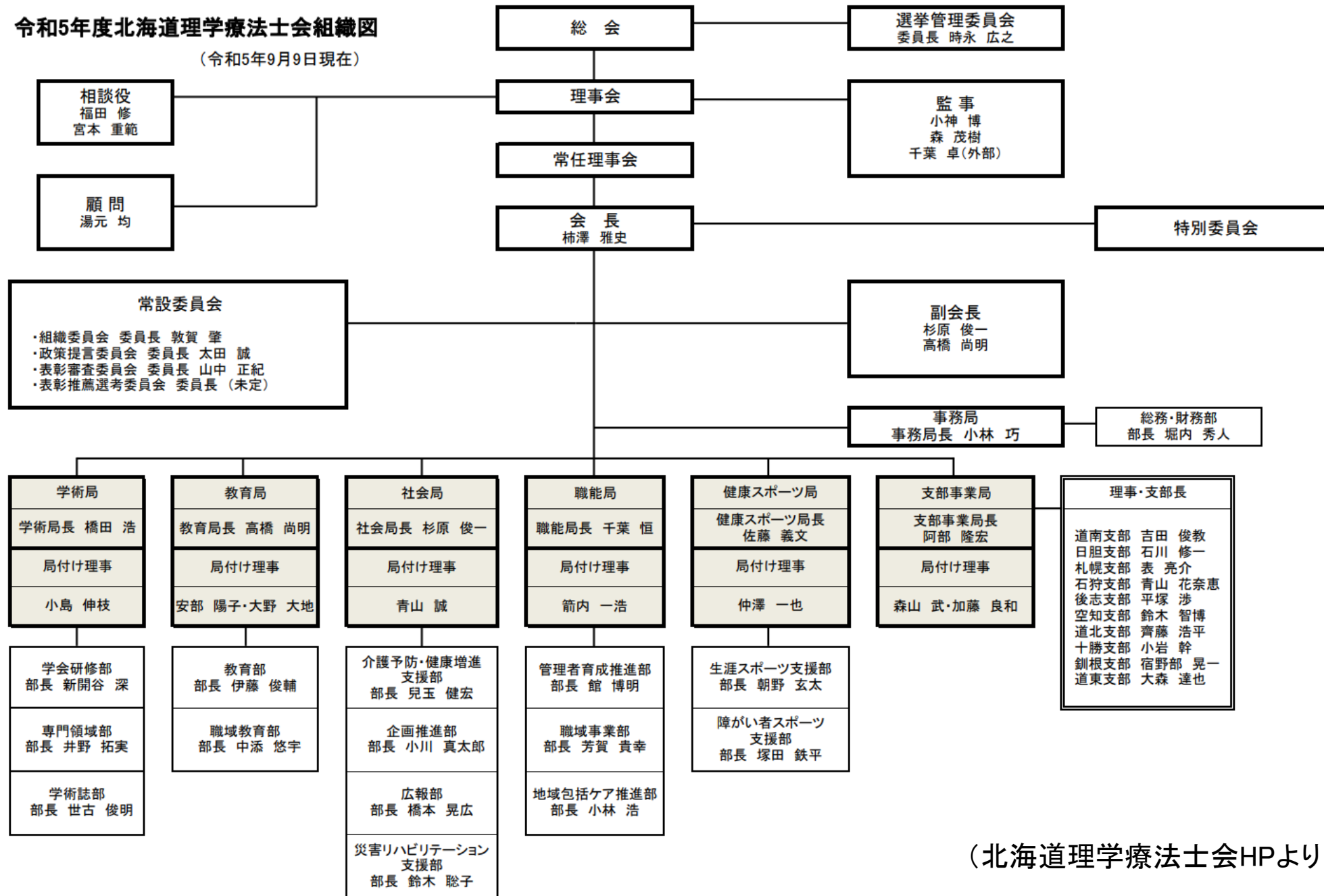
第74回北海道理学療法士学会  
会員向け啓発セミナー 士会事業報告会(令和5年11月12日)

# 全道に拡げていきたい 他団体と職能局活動の紹介

公益社団法人 北海道理学療法士会 職能局  
介護老人保健施設ふらの  
千葉恒

# 令和5年度北海道理学療法士会組織図

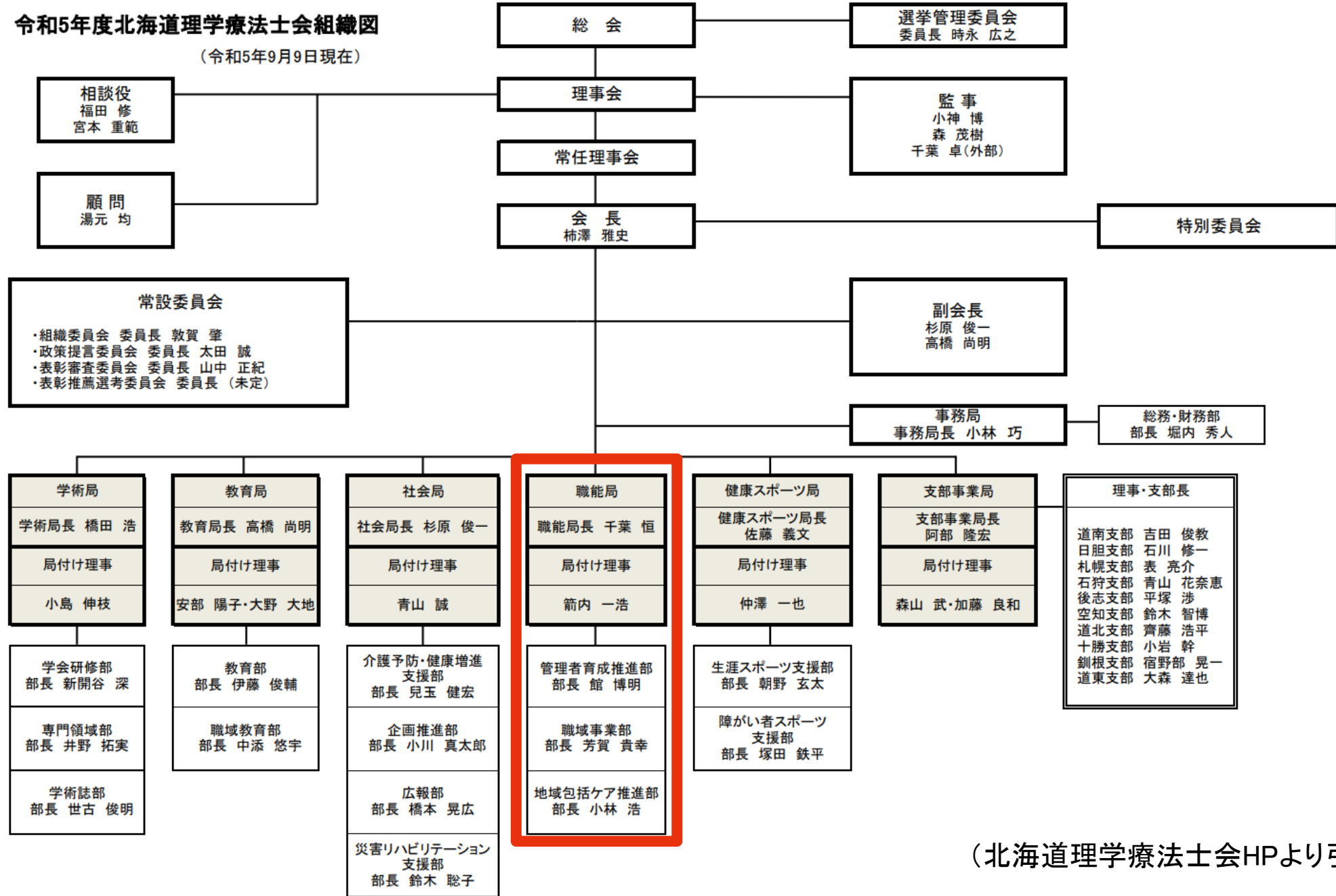
(令和5年9月9日現在)



(北海道理学療法士会HPより引用)

# 令和5年度北海道理学療法士会組織図

(令和5年9月9日現在)



(北海道理学療法士会HPより引用)

# 目次

(1) 装具相談窓口推進事業の紹介

(2) 健康経営サポート事業の紹介

# 目次

(1) 装具相談窓口推進事業の紹介

(2) 健康経営サポート事業の紹介

# 装具のフォローアップについての問題点

- ✓ 装具処方後，そのまま放置され，二次的障害を起こす危険性（システム）
- ✓ 装具に異常があるけど，どこに問い合わせれば良いのかが分からない（情報）
- ✓ 装具が必要な方に，必要な装具が行き届かない（治療）

POINT 装具は消耗品...耐用年数がある

金属支柱付き装具 耐用年数：3年

プラスチック装具 耐用年数：1.5年

POINT 装具は定期的なメンテナンスが必要

周径の変化

症状の変化

耐用年数 (消耗品である！)

増裂！

クレンザック機手のロッドは、継続使用で磨耗し、角度が変化してしまう！！

定期的なチェック

ネジの緩み、磨耗

# 装具に関わる“治療・情報・システム・教育”の問題

「義肢装具士白書」. 日本義肢装具士協会, 2017.

## 下流の問題

### ・システムの問題

⇒対策①

装具相談窓口の設立

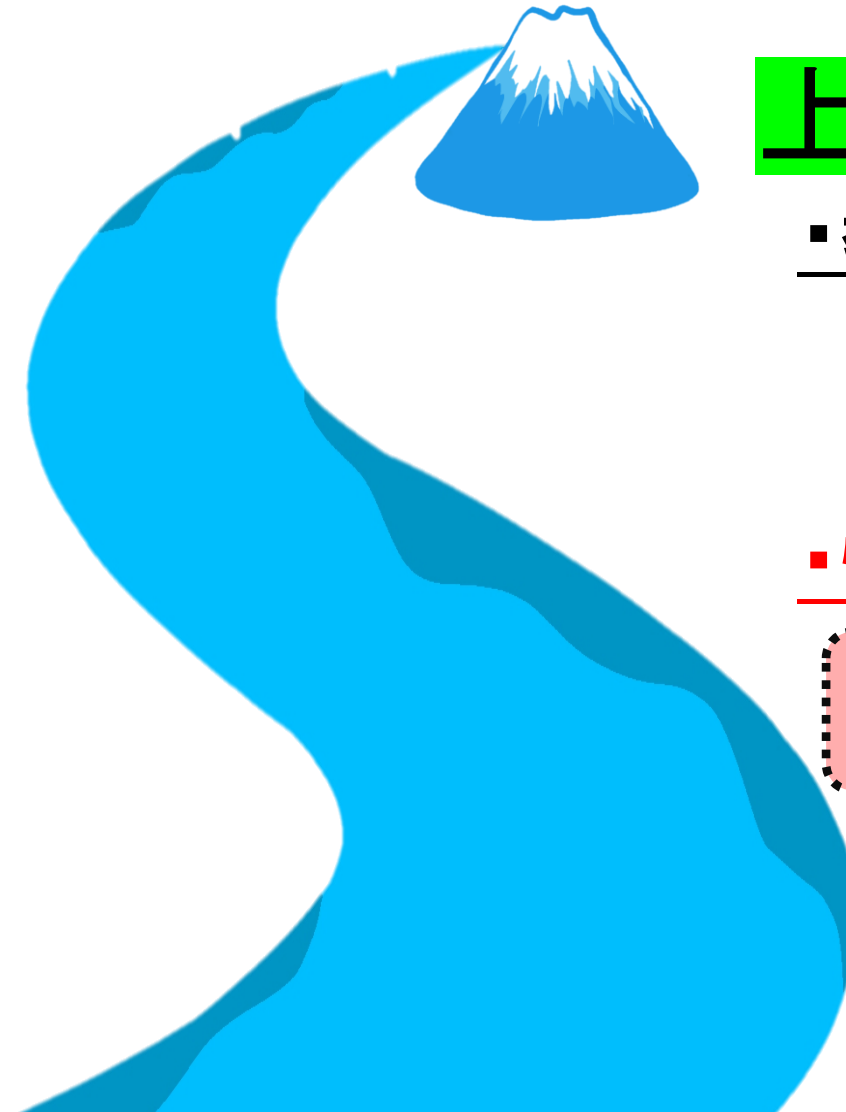
⇒対策③

ケアマネ連協への啓蒙

### ・教育の問題

⇒対策②

講習会



## 上流の問題

### ・教育の問題

⇒対策②

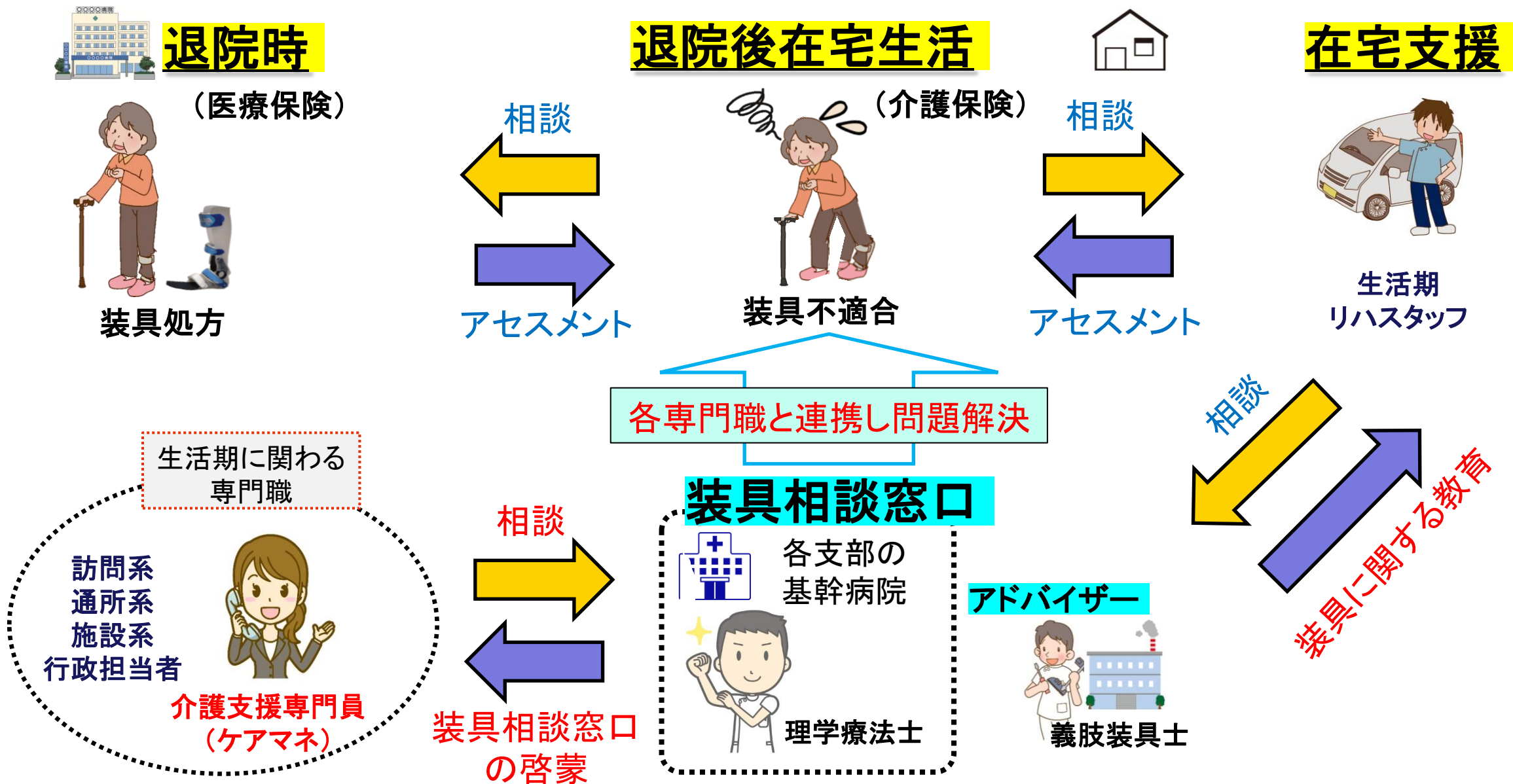
講習会

### ・情報の問題

⇒対策①

装具相談窓口の設立

# 装具相談窓口のイメージ(案)





# 装具相談窓口のイメージ(案)



## 退院時

(医療保険)



装具処方

## 退院後在宅生活

(介護保険)



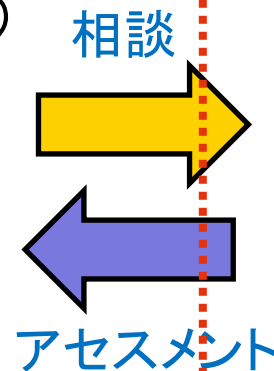
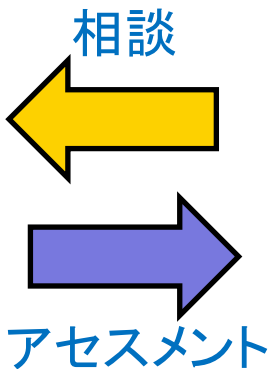
装具不適合



## 在宅支援



生活期  
リハスタッフ



各専門職と連携し問題解決

## 装具相談窓口



各支部の  
基幹病院



理学療法士

アドバイザー



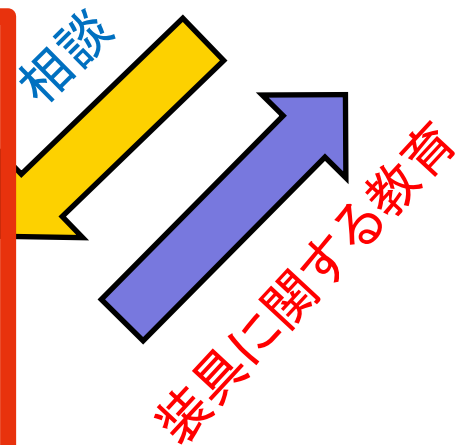
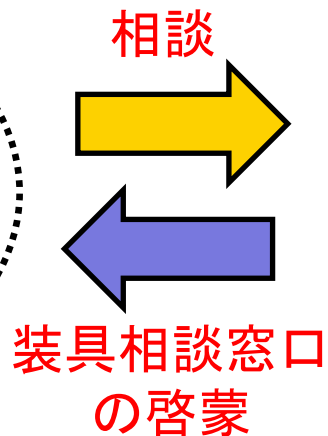
義肢装具士

生活期に関わる  
専門職

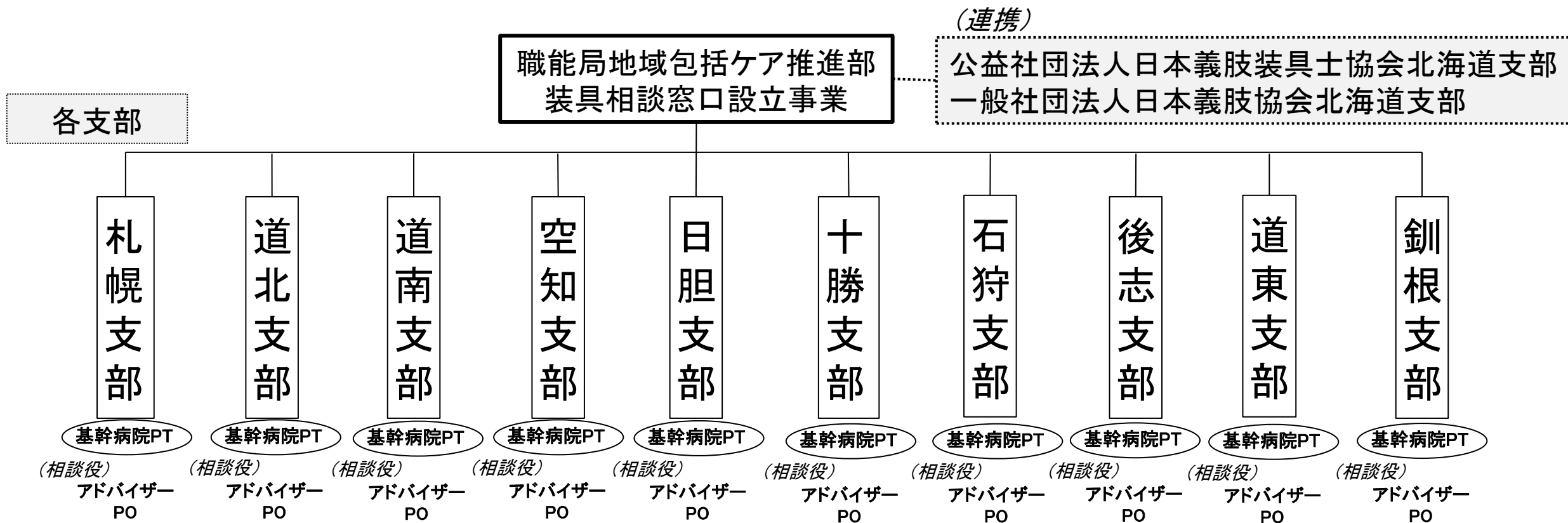
訪問系  
通所系  
施設系  
行政担当者



介護支援専門員  
(ケアマネ)



# 日本義肢装具士協会と連携協定締結(令和5年4月1日付)



## 各支部における装具に関するワンストップ相談窓口

- ✓ 各支部で装具に関する相談を受付
- ✓ 各支部の実情に合わせて、基幹病院の理学療法士がその相談内容をトリアージ
- ✓ 具体的に問題解決に向けてアプローチ

# 装具相談窓口推進事業

- 現在の進捗状況

- ✓ 道内10支部の装具相談窓口の基幹病院が確定
- ✓ ケアマネへの周知文書の作成
- ✓ 日本義肢装具士協会北海道支部にご協力頂きながら、アドバイザーとなる義肢装具士の公募に向けて準備
- ✓ 装具の選定など生活期リハスタッフへの支援としても機能するような仕組みづくり

- 生活期装具ユーザーの問題は、北海道全域の地域課題

- ✓ 本事業は、解決に向けての活動
- ✓ 会員の皆様の協力が必要不可欠

# 目次

(1) 装具相談窓口推進事業の紹介

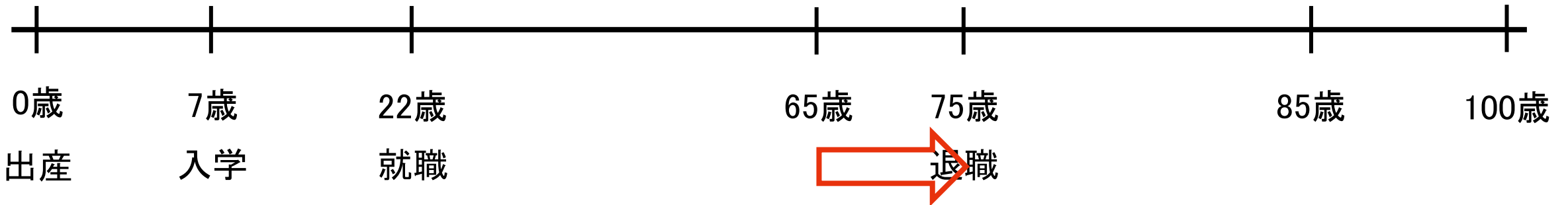
(2) 健康経営サポート事業の紹介

# 人生100年時代 (リンダ・グラットンが著書「LIFE SHIFT」で提唱)

## 【現在】



## 【人生100年時代】



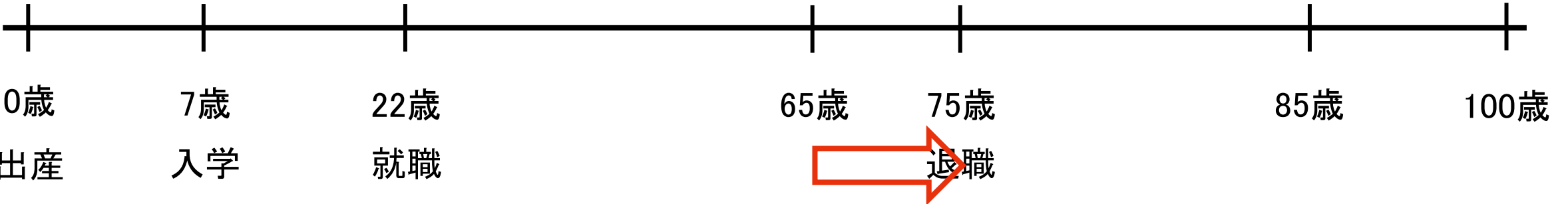
# 人生100年時代 (リンダ・グラットンが著書「LIFE SHIFT」で提唱)

## 【現在】



労働者が安全に健康に働くことができる！

## 【人生100年時代】



# 第14次労働災害防止計画(令和5年3月;厚生労働省)

労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全で健康に働くことができる職場環境の実現に向け、2023年度を初年度として5年間にわたり国・事業者・労働者等の関係者が目指す目標や重点的に取り組むべき事項を定めたもの

✓ 労働者(中高年齢の女性を中心に)の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進に対して政府が取り組むこと

✓ 「理学療法士等の活用」が明記

# 健康経営サポート事業

## ● 本会独自の事業として、今年度より始動

✓ 各種業態の一般企業を対象

✓ 理学療法士の知識・技術を駆使

✓ 「健康で安全に働き続けるために」

## ● 具体的な事業内容

✓ 予防に関する体操や講話

✓ 個別訪問による作業姿勢や環境の確認・提案

✓ 体力測定会のイベントなど

## 健康で安全に働き続けるために

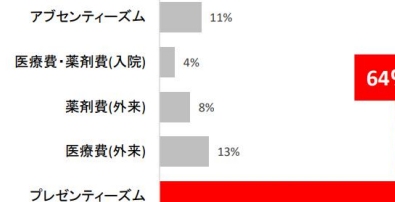
理学療法士 がサポートします!

初回無料で  
講師を派遣します!



近年  
「病気や症状を抱えながら働き  
生産性が低下している状態」  
||  
“プレゼンティズム”  
が企業コスト損失の半数以上を  
占めているようです。

疾病によるコスト損失額の割合\*



\*Nagata et al. (2018)

労働力や生産性を保つためにも、  
**職業病の発生予防**に取り組む必要があります!

### 講師派遣サービスの内容例

- 予防に関する体操や講話  
(腰痛・高齢労働者の転倒・  
肩こり・メタボリックシンドロームなど)
- 個別訪問による  
作業姿勢や環境の確認・提案
- 体力測定会などのイベント

理学療法士は  
身体の構造や機能を熟知し、  
・個々の姿勢評価  
・人間工学を考慮した助言  
が可能です。

当会入会6年目以上  
道内全域の支部に在籍する  
理学療法士が  
皆様の健康をサポートします!



講師派遣についてお気軽にご連絡ください

公益社団法人 北海道理学療法士会  
職能局職域事業部 健康経営サポート事業  
Email: sanngyoupt@gmail.com

※講師派遣申し込みの連絡を受領後、事業担当からご連絡いたします。



申し込み・相談フォームはこちら

(北海道理学療法士会職能局作成)

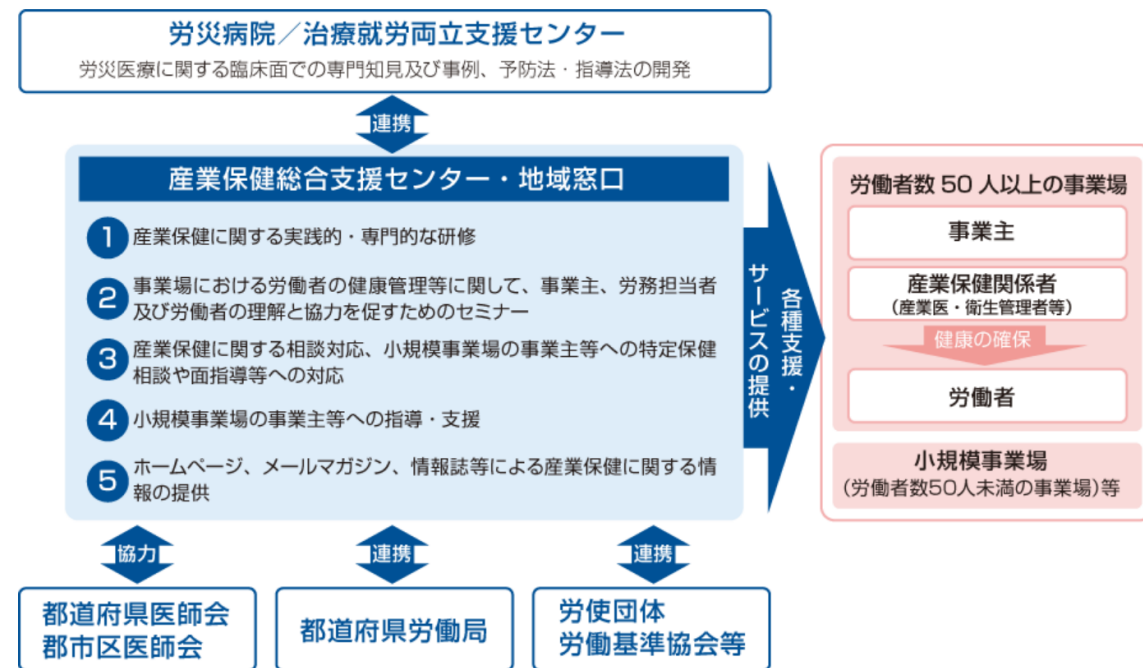


# 事業展開の課題

- 多くの理学療法士が病院や施設勤務
- ✓ 企業との関係性が課題
- 北海道産業保健総合支援センターに企業への橋渡しを相談
- ✓ 47都道府県に設置
- ✓ 産業保健に関する研修や専門的な相談への対応などを支援
- ✓ 企業の転倒・腰痛災害防止対策の無料支援



産業保健総合支援センターの活動



(北海道産業保健総合支援センターHPより引用)

# 北海道産業保健総合支援センターと連携

- ✓ 事業の実現に向けて協議を継続
- ✓ 産保センターに相談があった企業へ，本会会員が出向
- ✓ 北海道内の企業における労働災害の防止に理学療法士が寄与
- ✓ その仕組みづくりを，現在検討中
- ✓ 本事業に対応できる理学療法士の育成

未来に向けて必要性の高い，産業保健分野へ理学療法士の職域を  
拡げていくことが目的

# まとめ

- 現在、職能局で他団体と連携しながら進めている2つの事業を紹介
- 職能局では、道民の健康増進に加え、本会会員の職域拡大を目的に、今回紹介した事業以外にも、さまざまな活動を実施
- 時代に合った活動を今後も推進
- 会員の皆様の協力が必要不可欠